

囀り	囀や情けは人の為ならず	2018. 3. 7	囀り	囀のより高くより明るくと	2018. 3. 8
	<u>囀の中に風船あがりけり</u>	2018. 3. 8		囀のより高くより明るけれ	
	囀のいま喧騒の大樹かな	2018. 3. 9		囀のより高くより朗らかに	
	<u>囀の何処かへ行つて仕舞ひけり</u>			囀の飛沫の如く明るけれ	
	<u>囀や墨痕はまだぬらぬらと</u>			囀の飛沫明るく木に掛る	
	囀や早起き鳥の月曜日	2018. 4. 23		囀は飛沫の如く明るけれ	
	或る時は囀る如く羽ばたきて	2018. 3. 7		さへづりのしづき明るく木にかかる	2018. 3. 9
	囀りと囀る如き羽ばたきと			囀のしづき明るく木に掛る	
	囀の近くに寄れば羽撃きも	2018. 3. 9		囀のしづきを浴びてあたりけり	2018. 3. 13
	囀を近くに聞けば羽撃きも			<u>囀は飛沫の如し浴びてをる</u>	2018. 3. 15
	或る時は囀る如く羽ばたけり	2018. 3. 13		暁闇の遅々たる刻を囀るよ	2018. 3. 8
	羽ばたきもさへづる如く華やかに			<u>暁闇の遅々たる刻を囀れり</u>	
	羽ばたいて胸一杯に囀るよ	2018. 3. 15		明け方の遅々たる刻を囀るよ	
	羽搏いてなほ囀の足らぬかに			宿の湯の朝飯前を囀るよ	2018. 3. 8
	羽搏くやなほ囀の足らぬかに			宿の湯の朝飯前を囀れり	
	羽搏くやまだ囀りの足らぬかに			露天湯の朝飯前を囀れり	2018. 4. 27
	囀りて羽搏きて尚もどかしき	2018. 4. 28		湯の宿の朝飯前を囀れり	2018. 4. 28
	囀りて羽搏きて尚もどかしく			奥山の朝飯前を囀れり	
	<u>囀りて羽搏きて尚もどかしや</u>			奥山の朝飯前を囀るよ	
	羽搏くは囀り足らぬ思ひなり			<u>奥山の朝飯前や囀れり</u>	
	羽搏くや囀り足らずもどかしく			山奥に古き寺あり囀るよ	2018. 3. 8
	美しき鳥籠にして囀るよ	2018. 3. 8		山奥に古き寺あり囀れり	
	美しき鳥籠にゐて囀るよ			古寺に代々の鳥囀れり	2018. 3. 9
	美しき鳥籠のまま囀るよ			<u>古寺の朽ち行くまに囀れり</u>	
	美しき鳥籠のよく囀るよ			古寺の荒れ放題に囀れり	
	美しき鳥籠の中囀るよ			古寺に代々の墓囀れり	2018. 3. 14
	美しき籠に困はれ囀るよ			代々の墓に代々囀れり	2018. 4. 20
	美しき籠に困はれ囀れり			<u>代々の墓に代々囀るよ</u>	2018. 4. 28
	囀は悲しからずや籠の鳥	2018. 3. 9		<u>見上げよと天に囀る雲雀かな</u>	2018. 3. 14
	囀やこの美しき鳥籠に			見上げよと天に囀る鶯かな	
	囀やこの美しき籠にゐて			春が来た春が来たよと囀るよ	2018. 3. 7
	囀やこの美しき籠の中			<u>美しき春よ春よと囀るよ</u>	
	美しき鳥籠のよく囀れり	2018. 3. 13		疲れたる事も知らずに囀るよ	2018. 3. 9
	美しき鳥籠のよく囀れる			疲れたる事も忘れて囀れり	2018. 3. 13
	美しき籠に綺麗に囀るよ			囀や水仕の音も色々に	2018. 3. 9
	美しき籠に綺麗に囀れり			囀や奏づる音は厨にも	
	<u>囀や耳うつくしく開かるる</u>	2018. 3. 14		囀や奏づる音は水仕にも	
	囀や耳うつくしく開かれて			囀も厨の音も春らしく	2018. 4. 28
	<u>美しやこの囀も鳥籠も</u>	2018. 3. 15		囀も煮炊の音も春らしく	
	美しや囀る声も鳥籠も			囀も煮炊の音も我家かな	

囀り	囀も厨の音も賑やかに 囀を聞きつ厨の音色々 <b>囀も厨の音も我家かな</b>	2018. 4. 28	囀り	囀や愛の言葉の美しき	2018. 3. 14
				囀や電気仕掛の人の世に 蝶もまた電気仕掛の人の世に	2018. 3. 8 2018. 3. 15
	嘴の黄を誇らかに囀るよ 嘴の黄色細かに囀るよ <b>囀や黄の嘴を誇らかに</b>	2018. 3. 9 2018. 3. 15			
	囀の色とりどりの古刹かな <b>囀の色とりどりの故郷かな</b> 囀の目に見えねどもとりどりに 囀の鳥は見えねど色々に	2018. 3. 9 2018. 3. 13			
	羽撃けば囀の字も乱るるよ 囀の一文字にして事細か 囀の字の細々と口籠る	2018. 3. 9 2018. 3. 13			
	囀を聞いて佛は金色に 囀を浴びて佛は金色に 囀に目瞑る佛金色に 囀に瞑る佛の金色に <b>囀や永遠の寝釈迦の金色</b> 囀や永遠の寝釈迦の金色に 囀や眠る寝釈迦の金色に 囀を聞きつ涅槃の金色に	2018. 3. 9 2018. 3. 12 2018. 3. 14			
	肉食の鳥も混りて囀れり 肉食の鳥の囀かと思ふ	2018. 3. 9 2018. 3. 14			
	<b>息堰を切つて激しく囀れり</b> 囀の肺活量の如何許 この小さき胸一杯に囀れる ひたすらに胸一杯に囀れる ひもすがら胸一杯に囀れる 一筋に胸一杯に囀れる 今はただ胸一杯に囀れる 斯く小さき胸一杯に囀るよ 斯く小さき胸一杯に囀れる <b>小さき胸小さき嘴囀れる</b> 小さき小さき胸一杯に囀れる 青空に胸一杯に囀れる <b>青空を胸一杯に囀るよ</b> 青空を胸一杯に囀れる <b>囀に胸の問へはなかるべし</b> 囀の胸の鼓動も聞くべかり 囀の胸一杯の愛、、、	2018. 3. 9 2018. 3. 13 2018. 3. 14			